

## 令和6年度【1学期終業式】

みなさん、おはようございます。

校長室の前にある七夕の笹にたくさんの願い事を書いてくれてありがとうございました。「家族が健康でありますように」や「平和になりますように」、「みんなの願いがかないますように」「みんなが幸せになりますように」という優しい願い事から「ねこがかえますように」「ピアノが上手になりますように」「ドラえもんにあえますように」というかわいらしい願い事まで、いろいろ書いてくれてうれしかったです。全部で85の願い事が書かれていました。

それらの願い事がかなえられるような世の中に、そしてもっともっとよりよい広小学校となるように、広小学校のみなさんは、いつも意識してほしいふたつのことをこれからも取り組んでいきましょう。

みなさんは、1学期ふたつのことを意識して取り組めたでしょうか。

「**当たり前のことを当たり前にする**」

「**みんなでチャレンジ**」です。

夏休みは、自分で考えて過ごす時間が多くなります。**生活リズムを崩さないように、何でもない当たり前のことを当たり前にし、生活していきましょう。**

そして、時間は十分あるので、**自分自身が何にチャレンジするのか、決めて取り組んでみましょう。**

夏休みに意識してほしいことは、このふたつにもうひとつ付け加えてください。

「**ころをつよくする**」です。

【読み聞かせ 絵本「きみのころをつよくするえほん」監修 足立啓美】

「**きみのいいところ**」「**きみのすきなこと**」「**きみががんばったこと**」「**きみのすきなひと**」の4つがみんなの力になります。

夏休みは長いですし、いろいろなことがあると思います。

いつも大事にこの4つをころにしまっておけば、悲しくても、泣いても、悔しくても、落ち込んでも、また立ち上がってがんばれる強いころになります。

「**当たり前のことを当たり前にする**」

「**みんなでチャレンジ**」

「**ころをつよくする**」

この3つを意識して夏休みを有意義に楽しく過ごすことで、みんな「**いきいき**」と輝いてください。

2学期の始業式には、大きく成長したみなさんと笑顔で会えるのを楽しみにしています。